

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人
呉市社会福祉協議会

目 次

はじめに	1
令和3年度事業活動報告	2
1 組織体制の強化推進	2
2 法人運営・広報活動の強化推進	4
3 財政基盤の強化推進	6
4 地域福祉活動の充実	8
5 災害時に備えた地域づくり	1 8
6 その他の地域福祉活動	2 2
7 総合相談支援体制の整備	2 4
8 生活支援（介護・福祉サービス）の充実	3 6
9 呉市受託事業及び指定管理施設の運営	4 8
10 その他の強化継続活動	5 4

はじめに

令和2年1月15日に我が国で初めて新型コロナウイルスの感染例が確認されてから2年余が経過しました。

以来、政府によるリモートワークの推進や地域の行事・イベントの自粛、学校の休校、不要不急の外出を控えるなどの要請により、我々の地域活動はもとより、人々の価値観までも変容の兆しをみせています。

野村総合研究所が3年ごとに行う「生活者1万人アンケート」によりますと、この3年間で、地域の互助活動やご近所づきあいを否定的にとらえる人の割合が増える一方、自宅や個人で楽しむ活動への志向が増加しており、結婚や家族のありようについても一定の距離感を大切にする風潮も高まっています。

これらの価値観の変容は、もちろん現実として認識しなければなりませんが、高齢化社会が進む本市においては、高齢者はもとより、様々な生活課題に直面する方々の孤立を深めることにもなりうることは言うまでもありません。

このような中、令和3年度においても、「人と人・人と地域を紡ぎ、地域の支え合いを推進します」を全体スローガンとし、第3次呉市社会福祉協議会活動基本計画の推進、並びに、コロナ禍であるからこそ失ってはならない「つながり」づくりを、関係機関、関係団体のご協力のもと推進してきたところでございます。

地域共生社会の基幹にあるのは、地域の支え合いづくりであり、コロナ禍における価値観の変容とは相反するものですが、アフターコロナを見据えつつ、引き続き地域の福祉力を共に高めていくこと、生活困難者の自立支援をこれまで以上に取り組んでいくことが、今まさに私どもに与えられた使命であると考えております。

会員の皆様、関係機関そして関係団体の皆様には、これまで以上のご協力ご支援をお願いいたします。

令和3年度事業活動報告

1 組織体制の強化推進

第3次呉市社会福祉協議会活動基本計画を推進するため、市社協内部に「呉市社協のあり方検討会」を設置し、計画推進にかかる具体的な課題整理を行いました。令和3年度は、組織体制の強化に焦点を当て、検討を行いました。

(1) 呉市社協のあり方検討会の開催状況

ア 開催状況

(単位：人)			
回数	開催日	主な検討内容	出席者数
1	R3. 8. 24	目指すべき呉市社協を描く① 呉市社協の現状について	8
2	R3. 9. 7	目指すべき呉市社協を描く②	8
3	R3. 9. 21	目指すべき呉市社協を描く③	8
4	R3. 10. 5	目指すべき呉市社協を描く④	8
5	R3. 10. 19	目指すべき呉市社協を描く⑤ 地域に根差した拠点のあり方について	8
6	R3. 11. 2	目指すべき呉市社協を描く⑥ 地域に根差した拠点のあり方について 地域福祉計画について 事業継続計画について	8
7	R3. 11. 16	目指すべき呉市社協を描く⑦ 呉市の将来推計について	8
8	R3. 12. 3	目指すべき呉市社協を描く⑧ 事業継続計画について	8
9	R3. 12. 14	目指すべき呉市社協を描く⑨ 呉市社協介護事業の利用推移について	8
10	R3. 12. 28	目指すべき呉市社協を描く⑩ 呉市社協介護事業の利用推移について 部門別決算の年度推移について 経理事務マニュアルについて	8
11	R4. 1. 11	目指すべき呉市社協を描く⑪ 呉市社協介護事業の人員構成について	8
12	R4. 1. 25	目指すべき呉市社協を描く⑫ 呉市社協介護事業の経営分析について 事業継続計画について	8
13	R4. 2. 22	目指すべき呉市社協を描く⑬	8
14	R4. 3. 7	目指すべき呉市社協を描く⑭ 本部機能について 人事・労務の手引きについて	8
15	R4. 3. 29	目指すべき呉市社協を描く⑮ 支所機能について	8

※構成メンバー／総合職主査以上（5名）

※オブザーバー／総合職主幹以上（3名）

(2) あり方検討会での検討内容

ア 拠点のあり方について

市社協の中核的事業である地域福祉活動を効果的・効率的に推進するため、望ましい拠点のあり方について、呉市の定める日常生活圏域ごとの人口や高齢化、要援護者数等を参考に、検討を行いました。

イ 感染症対策を含めた事業継続計画の検討・策定

大規模災害はもとより、感染症等の有事において、重要な業務を中断させずまたは必要なレベルで継続し、早期に復旧することができるよう、事前に取り決めておく『事業継続計画(BCP;Business Continuity Plan)』を検討・策定しました。

ウ 呉市地域福祉計画に連動した呉市地域福祉活動計画のあり方について

平成30年4月の社会福祉法の一部改正により、(市町)地域福祉計画の策定が、任意から努力義務になるとともに、「地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の福祉の各分野における共通的な事項」を記載する、いわゆる「上位計画」として位置付けられました。

これを受け、呉市においても令和3年度に『呉市地域福祉計画』が策定されましたが、計画では行政計画と市社協の『地域福祉活動計画』が、有機的に連携する体制が規定されました。

あり方検討会では、令和4年度に策定予定の『地域福祉活動計画』に向け、呉市地域福祉計画について理解を深めながら、策定スキームを検討しました。

(3) その他組織体制強化に関する取り組み

ア 業務マニュアルの作成

業務の効率化と普遍化を図るため作成しました。

(7) 経理事務マニュアル

(4) 人事・労務の手引き

イ 人材育成のしくみづくり

やる気のある人材確保と定着を図るため必要な規程を整備しました。

(7) 資格取得支援制度規程の制定

2 法人運営・広報活動の強化推進

(1) 理事会・評議員会等の運営

【会議開催実績】

(単位：人)

区 分	日 時	出席者数	議 題
理 事 会	6月4日	24	平成2年度事業報告及び収支決算の承認について 他4件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	6月25日	22	会長、副会長及び常務理事の選定について ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	9月21日	22	事業拡充に伴う令和3年度第1次補正予算について 他3件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
理 事 会	3月16日	22	令和3年度第2次補正予算について 他3件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
評 議 員 会	6月25日	63	令和2年度事業報告及び収支決算の承認について 他1件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	9月29日	65	事業拡充に伴う令和3年度第1次補正予算について 他3件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	3月25日	65	令和3年度第2次補正予算について 他1件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
評 議 員 選 任・解任 委員会	6月17日	9	評議員の選任について
	9月30日	9	評議員の選任について
	3月29日	9	評議員の選任について
総務部会	8月27日	10	部会長・副部会長の選任について 他2件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催
地域福祉 部 会	2月25日	16	呉市社会福祉協議会の新しい取り組みについて 他2件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催

【先進都市社協視察研修】 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 広報紙『くれ社協だより』の発行

「くれ社協だより」を発行し、地域福祉活動等の広報を行いました。

(単位：回，部)

区 分	発行回数	発行部数（1回）
令和3年度	2	87,500
令和2年度	2	90,000

(3) インターネットホームページによる情報発信

社協活動の広報の一環として、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(4) 「第 48 回呉市社会福祉大会」

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とし、表彰伝達式のみ行いました。

(表彰伝達式)

日時；令和3年10月29日 13:30 から

会場；呉信用金庫ホール

内容；呉市社会福祉協議会会長表彰 22 名

呉市共同募金委員会会長表彰 2 団体



3 財政基盤の強化推進

持続可能な組織運営と地域福祉活動、地区社協活動等の助成財源を確保するため、各種民間財源の確保に関する取り組みを行いました。

(1) 事業収入財源の確保

地域福祉活動の重要な財源である介護事業所の収益確保を図るため、介護事業所の経営分析会議を定期的に行いました。

【開催状況】

回	開催日時	内 容	出席者
1	R3. 7. 16	令和2年度及び令和3年度4・5月期経営状況について	各拠点統括者
2	R3. 11. 17	令和3年度上半期経営状況について	各拠点統括者
3	R4. 3. 17	令和3年度12・1月期経営状況について	各拠点統括者

(2) 民間財源の確保

ア 呉市まごころ銀行

「くれ社協だより」やインターネットホームページにより広報を行い、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

区 分 種 別	令和3年度		令和2年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般寄付	34	7,065,114	45	2,372,947
香典見舞い返し	3	2,080,000	1	80,000
物品寄付金	3	67,600	4	259,199
合 計	40	9,212,714	50	2,712,146

イ 会員募集

地区社協と連携し、会員募集のチラシを市内全戸へ配布するとともに、市内企業にダイレクトメールを送付して、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

区 分 種 別	令和3年度		令和2年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般会員	60,825	12,642,500	62,653	12,746,090
賛助会員	1,071	1,182,000	1,053	1,174,800
特別会員	213	2,820,000	202	2,363,200
合 計	62,109	16,644,500	63,908	16,284,090

ウ 赤い羽根共同募金運動の実施

共同募金期間中(10月1日～12月31日)に、市内全戸へのチラシの配布、企業へのダイレクトメールの送付等を実施し、募金活動への啓発と協力を呼びかけました。

戸別募金については、各自治会連合会と連携して募金活動に取り組みました。

(単位：円)

区 分		年 度	令和3年度	令和2年度
募 金 額	募金総額		19,843,985	20,172,058
	内 訳	戸別募金	18,526,220	18,774,722
		街頭募金	53,945	43,358
		法人募金	535,000	560,000
		学校募金	45,162	63,696
		職域募金	413,015	396,635
		イベント募金	0	381
		その他の募金	270,643	333,266
配 分 金	地域配分(B配分)		9,033,058	9,491,180
	広域配分(地域特別配分)		1,290,000	1,750,000

4 地域福祉活動の充実

(1) 支え合い・助け合いの心づくりと仕組みづくり

ア 「ふれあい・いきいきサロン事業」の実施

呉市民が孤立することなく安全に安心して暮らせるまちづくりをめざし、地区社会福祉協議会と連携し、「ふれあい・いきいきサロン事業」を実施しました。サロン開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底を呼び掛けました。なお、感染拡大対策のため、呉市から活動の自粛要請があったことにより活動実績は減少となりました。

【活動実績】

(単位：か所、回、人)

地区	令和3年度				令和2年度			
	実施 か所	実施 回数	延べ 参加人数	延べ 訪問回数	実施 か所	実施 回数	延べ 参加人数	延べ 訪問回数
宮原	4	71	1,070	388	7	111	1,263	813
第2	8	65	1,372	769	8	60	1,314	719
第3	0	0	0	0	1	4	85	171
第4	0	0	0	0	0	0	0	0
第5	2	3	58	499	2	2	53	814
第6	2	93	1,226	0	2	140	1,570	0
中央	1	11	221	33	2	17	279	215
第8	3	6	157	198	3	5	84	102
第9	1	4	30	378	1	11	82	3
川原石	1	46	736	38	1	29	454	0
吉浦	5	39	808	425	7	59	1,299	507
警固屋	5	38	820	2,893	6	31	662	2,757
阿賀	5	65	1,283	3,156	5	23	559	1,021
第14	12	46	979	3,677	9	31	695	3,829
第15	7	37	1,100	2,613	7	44	1,257	2,591
第16	3	18	441	690	3	23	609	578
仁方	3	14	229	40	2	10	153	4
天応	5	36	657	726	2	35	806	1,586
昭和	19	360	6,976	8,765	18	422	7,754	9,591
郷原	5	63	1,422	991	4	50	1,112	885
下蒲刈	2	37	370	2	1	36	437	0
川尻	2	9	155	15	2	12	206	22
音戸	3	44	722	138	3	50	823	250
倉橋	6	19	490	40	7	51	1,021	263
蒲刈	2	46	512	361	4	77	978	230
安浦	10	211	1,990	181	10	221	1,985	184
豊浜	9	90	1,155	423	6	87	1,159	430
豊	7	42	634	760	5	44	727	859
合 計	132	1,513	25,613	28,199	128	1,685	27,426	28,424

※ 呉市から活動の自粛要請期間：134日（5月11日～7月11日、8月27日～9月30日、1月15日～2月20日）

※ 延訪問回数…サロンの運営を担う世話人がサロン利用者宅を訪問し、安否確認やサロン活動への参加呼びかけを行った回数です。

【助成実績】

(単位：円)

	地区社協 事務費	介護予防 推進員費	サロン 事務費	活動費	立ち上げ 支援金	訪問活動費	合 計
令和3年度	594,000	391,000	1,842,500	2,320,800	60,000	1,409,950	6,618,250
令和2年度	540,000	354,000	1,982,000	2,552,400	0	2,073,650	7,502,050

※呉市委託事業実施分含む

イ 「ひよこ塾（ふれあい・いきいきサロン世話人応援企画）」の開催

ふれあい・いきいきサロンの運営に携わっている方を対象に、地域福祉の充実を図るためのレクリエーションプログラムづくりや技術力の向上を目指した研修会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
7月21日	すこやかセンターくれ	口腔「口から学ぶ健康長寿」	広島県歯科衛生士会 里谷 裕子さん	17
	広まちづくりセンター			16
7月29日	すこやかセンターくれ	感染予防に配慮した レクリエーション活動の実際	福祉レクリエーション・ワーカー 奥田 裕子さん	21
	広まちづくりセンター			26
10月12日	すこやかセンターくれ	美しい日本の歌	宗教音楽塾講師 林 隆一郎さん 伴奏：坪北 紗綾香さん	13
	広まちづくりセンター			10
10月22日	すこやかセンターくれ	健口づくりに繋がる 歌の活用術	広島レクリエーション協会 恵谷 裕三さん	22
	広まちづくりセンター			18
11月17日	すこやかセンターくれ	言葉をとどめる	平井 恵津子さん	19
12月20日	広まちづくりセンター			11
12月13日	すこやかセンターくれ	牛乳パックの七変化！！ ～花入れ，小物入れなどなど～	MOA健康生活館くれ 中谷 登美子さん	20
	広まちづくりセンター			22
12月20日	すこやかセンターくれ	今日から実践！快眠習慣	オール薬局 薬剤師・栄養士	15
3月18日	広まちづくりセンター			18
新型コロナウイルス感染症の拡大防止により，会場が使用できないため，中止しました		体幹のススメ	健康運動指導士 オオツカ ヒロシさん	
		スパインダイナミクス療法 ～力の発揮と吸収～	呉整形外科クリニック リハビリスタッフ	
		知っておきたい！ 乳がんのはなし	オール薬局 薬剤師・栄養士	
		手話「ドレミの歌」	手話通訳者 中川 久子さん	
合 計				248

ウ 広報紙「笑顔の“わ”」の発行

ふれあい・いきいきサロン活動の運営支援・普及啓発を目的に、ふれあい・いきいきサロン世話人や住民向けに広報紙を発行しました。

(単位：回，部)

年 度	発行回数	部 数(1回)
令和3年度	2	650
令和2年度	2	650

エ レクリエーション遊具の貸出

ふれあい・いきいきサロンに配布した「遊び道具集」をもとに、レクリエーション遊具の貸出を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和3年度	4
令和2年度	2

オ すこやかサロンの実施

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながら、すこやかサロンを実施しました。感染拡大対策のため、呉市から活動の自粛要請により、実績減となりました。

(7) 前期(4月～9月)

(単位：回，人)

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
令和 3 年度	実施回数	7	6	5	7	7	7	39
	延べ参加人数	145	124	102	228	151	144	894
令和 2 年度	実施回数	10	10	11	11	11	10	63
	延べ参加人数	150	125	191	323	84	104	977

(4) 後期(10月～3月)

(単位：回，人)

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
令和 3 年度	実施回数	12	12	12	13	14	14	77
	延べ参加人数	266	242	237	370	295	295	1,705
令和 2 年度	実施回数	15	15	15	18	18	18	99
	延べ参加人数	338	293	326	626	229	232	2,044

カ すこやかサロンボランティア研修交流会

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
3月28日	呉市福祉会館	認知症への理解を深める	広島文化学園大学 教授 加藤 重子さん	30

キ まごころ電話の開設

新型コロナウイルス感染症により外出の自粛や地域行事の中止などで、これまでの生活が一変し、心身ともに不安を抱えている高齢者等が増えています。そこで、高齢者等が気軽に相談できる「まごころ電話」を開設し、相談に応じました。

(単位：件、人)

期 間	相談件数	相談内容		
		心身に 関すること	生活一般に 関すること	その他
5月11日～6月1日	264	241	23	0
6月2日～6月20日	208	181	27	0
6月21日～7月13日	458	434	24	0
8月10日～9月12日	290	275	15	0
9月13日～9月30日	121	104	17	0
1月9日～1月31日	346	346	0	0
2月1日～2月25日	279	279	0	0
合 計	1,966	1,860	106	0

ク 「介護予防推進員研修」の開催

ふれあい・いきいきサロンで介護予防の普及・啓発を行う「介護予防推進員」を養成するため開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内容・講師	人数
10月1日	昭和まちづくりセンター	【栄 養】マイライフ株式会社 栄養士 橋本 恵里奈さん	18
10月5日	広まちづくりセンター	【口 腔】歯科衛生士 久保 初美さん	63
10月29日	安浦まちづくりセンター	【運 動】健康運動指導士 オオツカ ヒロシさん	24
12月1日	すこやかセンターくれ	【認知症】広島文化学園大学 教授 加藤 重子さん	49
合 計			154

ケ 「ふれあい・いきいきサロン」への指導員派遣

ふれあい・いきいきサロン活動の効果的な推進を図るため、指導員の派遣を行いました。なお、感染

拡大対策のため、呉市から活動の自粛要請により、サロン活動実績が減少したことに伴い、派遣件数も減少しました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和 3 年度	10
令和 2 年度	11

(2) 地域づくりコーディネートの強化

～地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の取り組み

地域包括ケアシステムの構築には、住民主体による地域づくりの推進が必要不可欠です。各日常生活圏域に順次、第2層協議体及び第3層協議体を設置し、地域ニーズの把握及び住民同士で共有化する取り組みを創造しています。

ア 第1層（市域全体）協議体の取り組み

市域全体でのニーズ把握を行い、生活支援サービスの開発及び推進方法の検討を行うと同時に、第2層（自治会連合会区域）・第3層（単位自治会区域）協議体を設置し、地域の課題把握及び共有化を図っています。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、呉市と協議し会議を中止しました。

イ 第2層（自治会連合会区域）協議体の取り組み

第2層協議体は、第3層協議体の取組状況を把握し、地域全体に関わる福祉を協議する場として位置づけています。活動を行う団体などの地域資源を集約・把握して、ネットワークの強化を図るとともに、団体の活動等を支援しています。

ウ 第3層（単位自治会区域）協議体の取り組み

第3層協議体は、地域課題の把握及び共有、課題解決のための取り組みの話し合いを行う場として位置づけています。協議体は、地域の気になる人・ことを把握・共有するとともに、話し合いを通じて、住民それぞれがその対応策を考え、意見を出し合う大切な場です。そこで把握した地域課題の解決に向けた活動を具体的に検討する自治会も増えてきました。

【第2層及び第3層協議体の取り組み状況】

地区	第2層協議体	第3層協議体
第6	平成30年度～	常設サロン「きずな会」
第8	—	西愛宕町自治会
第9	—	両城2区自治会
川原石	—	海岸第4自治会
天応	平成28年度～	天応町大浜自治会、天応町天応区自治会、天応町大西自治会
吉浦	平成28年度～	吉浦第6区自治会、落走区自治会、狩留賀町区自治会
昭和	平成29年度～	ひばりヶ丘自治会
宮原	平成28年度～	神原町自治会、宮原13丁目自治会、常設サロン「きらく亭」
警固屋	平成28年度～	警固屋第8区自治会、警固屋第12区自治会
阿賀	平成29年度～	阿賀町冠崎自治会、阿賀町大空自治会、阿賀町大上自治会
広西北部	令和3年度～	広町石内自治会、広町中迫自治会
広東部	—	広町白石自治会、吉松自治会、広町中新開自治会、広町東福浦自治会

広南部	—	広小坪自治会
仁方	令和元年度～	仁方神町自治会，仁方町戸田自治会，仁方錦町自治会
郷原	令和2年度～	郷原第6区自治会，郷原第3区自治会
川尻	平成30年度～	川尻町東部3地区自治会，川尻町西部1地区自治会
安浦	—	安浦町中央ハイツ自治会，安浦町女子畑自治会
下蒲刈	令和3年度～	下蒲刈町三之瀬自治会
蒲刈	—	蒲刈町田戸区自治会
豊	平成30年度～	豊町御手洗自治会
音戸	平成28年度～	音戸町早瀬区自治会，音戸町畑区自治会，音戸町北隠渡自治会
倉橋	平成28年度～	倉橋町鹿老渡自治会

エ 「地域支えあいサミット2020」の開催

「協議体＝話し合いの場」を通じ，地域福祉活動に取り組んでいる又は取り組もうとしている住民が一堂に会して，我がまちへの思いを再確認し，気づきの質を向上すること，地域間の多様な連携・交流の促進の機会となることを目的として，「見守り」と「集いの場」をテーマに開催しました。

（単位：人）

期 日	開催場所	内容・講師	人数
8月23日	警固屋まちづくりセンター 2階ホール	シンポジウム 「気づき・つながり・見守り合う地域づくり」 【シンポジスト】 広地区 広町石内自治会 会長 掛川 久さん 豊地区 豊町御手洗自治会 理事 今崎 仙也さん 警固屋地区 警固屋第8区自治会 会長 松田 満雄さん 【コーディネーター】 広島国際大学 健康科学部 医療福祉学科 准教授 渡辺 晴子さん	37
11月19日	警固屋まちづくりセンター 2階ホール	シンポジウム 「つどって つながる 大きな輪」 【シンポジスト】 宮原地区 宮原13丁目自治会 会長 中岡 博美さん 下蒲刈地区 下蒲刈町三之瀬自治会 会長 山本 忠さん 第6地区 きずな会 運営委員 塔岡 和仁さん 【コーディネーター】 広島国際大学 健康科学部 医療福祉学科 准教授 渡辺 晴子さん	28

オ 「地域づくりフォーラム」の開催

第3層協議体（話し合いの場）の新規立ち上げや重層的支援体制整備事業の地域づくりを見据え、地域支え合いサミットの地区版として開催しました。

期日	場所	内容・講師	人数
2月4日	昭和まちづくりセンター	昭和地区の地域力×無限大∞ 第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 主任 藤岡 忍さん 第2部 意見交流会	42

カ 「地域福祉活動推進研修」の開催

ふれあい・いきいきサロンの運営に携わっている方を対象に、地域の健康増進を目指し、運動や栄養等に関する研修会を実施しました。

(単位：人)

実施地区	期日	内容・講師	人数
豊浜	10月4日	「フレイルを予防しよう！ ～身体をしなやかに！転倒を防ぐストレッチ～」 健康運動指導士 林 夕佳さん	12
	10月25日	「元気で長生き！フレイル予防の食事」 東保健センター 管理栄養士 ※豊地区と合同開催	28
	12月9日	「いつまでも自分で動ける身体づくり ～豊浜でまめに暮らしていけるように～」 沖本クリニック 院長 沖本 信和さん	42
豊	10月4日	「フレイルを予防しよう！ ～身体をしなやかに！転倒を防ぐストレッチ～」 健康運動指導士 林 夕佳さん	11
	11月22日	「アルコール依存症の治療について ～地域との連携を目指して～」 呉みどりヶ丘病院 院長 長尾 早江子さん	28
合 計			121

キ 地区社会福祉協議会への活動支援

地区の実情に即した自主的な活動に対して助成金を交付し、活動支援を行いました。

(単位：件、円)

年 度	件 数	金 額
令和3年度	120	4,196,000
令和2年度	99	3,502,000

ク 地区社協会長連絡会議の開催

例年、地区社会福祉協議会との連携の強化を目的に開催していますが、新型コロナウイルス感染症の予防対策のため中止しました。

(3) ボランティアセンターの機能強化

ア ボランティア登録の実施

地域福祉活動を推進するため、ボランティア登録を呼びかけるとともに、地域住民からのボランティア派遣依頼に対応しました。

【ボランティア登録数】 (単位：団体、人)

項 目 年 度	団 体	個 人
令和3年度	49 (284)	111
令和2年度	40 (277)	103

※()は、呉市全体のボランティア登録者数

イ ボランティア情報紙『くれボラレター』の発行

呉市市民協働センターと共同で情報誌を発行し、ボランティア活動の支援や普及活動を行いました。

(単位：回、部)

年 度	回 数	部 数 (1 回)
令和3年度	10	1,500
令和2年度	10	1,500

ウ ボランティア活動保険等の受付

(単位：団体、人)

保 険 種 別	令和3年度				令和2年度			
	加入件数		事故対応件数		加入件数		事故対応件数	
	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人
ボランティア活動保険	11	84	0	0	24	423	0	0
ボランティア行事用保険	18		0		12		0	
送迎サービス補償	1		0		1		0	
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	128		5		153		0	
合 計	158	84	5	0	190	423	1	0

エ 第36回「くれ福祉まつり」

ボランティアの意義を広く社会に啓発するとともに、ボランティア間の連携の強化と誰もがボランティア活動に参加できる基盤づくりを図るため、呉ポートピアパークで開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止しました。

オ 善意のポスト事業の実施

市内郵便局に善意のポストを設置、市民の方々から寄せられた古切手等を換金し、ボランティア活動の支援を行っています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、切手整理ボランティアは中止しましたが、社協職員が切手整理し換金等を行いました。

(単位：人、円)

年 度	回 数	延参加者数	換金等の金額
令和3年度	0	0	145,448
令和2年度	0	0	0

(4) 福祉教育の推進

ア 呉市キャリア・スタート・ウィークの受け入れ

令和3年度は、呉市キャリア・スタート・ウィークの中止に伴い、受け入れはありません。

イ わがまち人材派遣事業（呉市教育委員会）への協力

「福祉」を授業の中に取り入れている学校に職員を派遣し、授業の運営支援を行っていますが、令和3年度の受け入れはありません。

ウ「第33回 高校生施設体験学習」

やさしさと思いやりの心を育て、「共に生きる力を育む」こと、また、高校生が自らのキャリア形成の一助にさせていただくことを目的に、夏休みを利用し、呉市社会福祉施設連絡協議会の協力で体験学習（学習期間：1日～5日間）を行うものですが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。

エ 防災教育の普及・啓発

小学校低学年を対象に防災に関するプログラムを企画している学校に対して、民児協・消防署・市民センターと協力し、ぼうさいダックを通じた、命の大切さ、自助の心を育む取組を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数	内 容
令和3年度	7	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～
令和2年度	6	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～

オ 学校・団体・地域等研修会への協力

(単位：件)

年 度	件 数	内 容
令和3年度	2	(実技) 車いす体験 (講義) バリアフリーについて (講義) 呉災害ボランティアセンターの活動について
令和2年度	5	(実技) 車いす体験, 高齢者の疑似体験, 手話 (講義) バリアフリー・ユニバーサルデザインについて

カ 呉市医師会看護専門学校医療専門課程看護学科の受け入れ

老年看護学実習Ⅰ(高齢者の生活を支える看護)を通して、高齢者が、人との関わりをもつことで健康に関心をもち、社会の一員として生活し続けることが健康寿命の延伸につながることを教示し、看護師になるための原動力を育みました。

○実 習 場 所 みはらし荘

○実 習 期 間 令和3年10月12日～11月27日

○実 習 生 数 27人(6グループ)

キ 社会福祉士相談援助実習の受け入れ

社会福祉士の養成を目的とする実習で、福祉学科のある大学から実習生の受け入れに協力しました。

(単位：人)

学 校 名	人 数
広島国際大学	1
広島文教大学	2
県立広島大学	1
山口県立大学 ※インターンシップ	1

5 災害時に備えた地域づくり

(1) くれ災害ボランティアセンターの設置・運営

ア 「災害ボランティアセンター運営者研修」の実施

新型コロナウイルス感染症流行下での災害や、今後予見される南海トラフ地震・首都直下型地震等の大規模災害発生時は、被災地域外からの支援が困難となることが想定されています。そのような現状を踏まえ、地域の多様な担い手が運営者となり、被災者支援を行う新たな体制づくりを目的として「災害ボランティアセンター運営者研修」を実施しました。

(単位：人)

期日	開催場所	内 容	講 師	人数
6月12日	クレイトンホテル	講演1:災害VCのしくみ 講演2:災害VCの運営と基礎知識 演習:災害VCのレイアウト検討	全国社会福祉協議会 市町村災害VC運営者研修企画委員会	48
6月26日	昭和東小学校	訓練:災害VC運営訓練	全国社会福祉協議会 市町村災害VC運営者研修企画委員会	49

イ 「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」の改訂

災害ボランティアセンター運営者研修開催後の意見を参考に、災害ボランティア活動内容の追記及び、活動内容の説明の補足等の修正を行いました。

また、来るべき災害に備え、より適切で円滑な被災者支援活動等を行うことを目的として、呉市と共同で「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」を改訂しました。

ウ 災害ボランティア事前登録システムの運用開始

新型コロナウイルス感染症の影響により、全国のボランティアの方々に応援を依頼することが難しい状況であることから、広島県社会福祉協議会とともにITを活用し、災害に備えた「災害ボランティア事前登録システム」の運用を開始しました。

年 度	登録者数
令和3年度	39

エ 災害時におけるボランティア支援に関する協定の締結

これまでの被災からの教訓を生かし、今後起こり得る災害への備えとして、呉市内すべてのライオンズクラブとのつながりを一層強固なものとするとともに、多様な被災者ニーズに対応したきめ細やかな災害ボランティア活動の展開を目的として、協定の締結を行いました。

締結日	協定内容
6月22日	・被災地内外におけるボランティアの移動にかかる輸送手段(車両等)の手配・提供 ・被災地災害ボランティアセンター及び被災地外のボランティア活動支援拠点の設置、運営及び被災地でのボランティア活動のための資機材の提供 ・ライオンズクラブ会員の専門性を活かした物的及び人的支援の提供

※呉市内ライオンズクラブ(6クラブ): 呉ライオンズクラブ、呉グリーンライオンズクラブ、呉ブルーライオンズクラブ、呉うるめライオンズクラブ、呉ポートライオンズクラブ、呉安浦ライオンズクラブ

オ 県外への災害支援

平成30年西日本豪雨災害において、呉市は静岡県より災害ボランティアセンターの運営や市民への物資の提供等多大なるご支援をいただきました。そのため、7月3日に静岡県で発生した豪雨災害を受け、豪雨災害支援くれプロジェクト会議を開設し、被災者支援及びボランティア活動支援金としての募金活動を行いました。

募金先	募金額
・静岡県ボランティア協会 ・静岡県社会福祉協議会	1,000,000 円

※豪雨災害支援くれプロジェクト会議：わがまち呉市で災害が発生した際、迅速に対応できる体制を強化することを主眼としつつ、市外・県外で災害が発生した際は、支援金を送り、また人材を派遣するなど被災地域の復旧・復興の後押しも行う。

(2) 災害を風化させない取組み

‘自分の身は自分で守ること’を基本とした安全・安心について、ふれあい・いきいきサロンや保育所、地域行事など様々な場に職員を派遣し、普及・啓発を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、ふれあい・いきいきサロンの活動実績が減少したことに伴い、派遣件数も例年に比べ少なくなりました。

(単位：件)

区 分	歩一歩たいそう	ぼうさいダック
令和3年度	14	14
令和2年度	20	12

※ぼうさいダックは、17ページ、ウ含む。

(3) 関係機関との連携

防災意識の向上を図るため、各地区で開催される防災訓練等の行事に職員を派遣しました。

(単位：件)

件数	内 容
1	第5地区社会福祉協議会防災訓練（防災講座、避難所体験等）

(4) 呉市地域支え合いセンターの活動

平成30年7月豪雨で被災された方が安心した日常生活を取り戻すため、見守り、生活支援、地域交流の促進、健康維持等の総合的な支援に取り組みました。活動最終年度となる令和3年度は、3拠点を1カ所に集約し、支え合いセンター閉所後の支援継続を円滑に行うため、各関係機関に対象世帯284世帯の引継を行いました。

ア 戸別訪問の実施

みなし仮設住宅、公営住宅入居者、仮設住宅等退去者を対象に医療・福祉の資格を持つ生活支援相談員が訪問し、生活再建に向けた支援を行いました。

(単位：件)

年度	拠点	相談内容													合計
		健康医療	家族	居住(仮設)	居住(再建)	介護・福祉	就労	法律・制度	地域活動	日常生活	社会的関わり	経済面	精神面	その他	
令和3年度	中央	327	73	0	25	53	6	94	180	706	55	85	186	83	1,873
令和2年度	中央	290	264	1	215	102	19	175	7	398	163	276	154	36	2,100
	天応	203	99	1	271	70	7	40	79	622	25	10	69	120	1,616
	安浦	110	13	3	118	20	0	6	43	446	12	3	100	11	885
	合計	603	376	5	604	192	26	221	129	1,466	200	289	323	167	4,601

イ 個別ケース判定会議の開催

訪問の頻度の目安となる「見守り区分」、住宅再建の進み具合及び生活課題の有無を示す「再建支援区分」を協議・判定するとともに、被災者支援に関する情報共有等、当センターを円滑に運営するため、関係部署で構成する「ケース判定会議」を月例開催しました。

《開催回数》4回（うち、1回は新型コロナウイルス感染症の影響により書面報告）

《取り組み事項》・見守り区分・再建支援区分の判定・再判定

・被災者支援に関する情報共有

《構成メンバー》呉市（福祉保健課、住宅政策課、地域保健課）、広島県地域支え合いセンター、呉市地域支え合いセンター

ウ 専門家と連携した生活再建支援

広島県司法書士会と連携し、被災に起因した課題により生活再建が進まない世帯への相談支援を実施しました。

(単位：件)

拠点	中央拠点	天応拠点	安浦拠点
令和3年度	1	-	-
令和2年度	2	1	1

エ 被災者交流会の開催

平成30年7月豪雨で被災された方を対象に、閉じこもり防止、仲間づくり、情報提供等を目的とした被災者交流会（茶話会）を実施しました。

(単位：回、人)

年度	地区	交流会名	回数	延べ参加人数
令和3年度	中央	ゆたんぽ会	6	61
	安浦町中央	輪っ葉っは、えがお☆み会	5	58
令和2年度	中央	ゆたんぽ会	8	65
	安浦	輪っ葉っは、えがお☆み会	4	34

オ ささえあい通信の発行

支え合いセンターの支援対象世帯（284 世帯）に、出水時の防災啓発やこころの健康維持，コロナ禍での過ごし方（感染防止やフレイル予防）など，さまざまな情報提供を行うため，支え合い通信を発行し，支援対象世帯に送付するとともに関係各機関へ配布しました。

年度	発行回数
令和 3 年度	5
令和 2 年度	12

カ 被災者作品展示会の開催

災害を記憶にとどめ，命の大切さを改めて認識していただくため，天応地区で被災された，鍵中伸夫氏の絵画展示会を下記のとおり開催しました。

令和 3 年 12 月 1 日～12 月 28 日 天応市民センター
令和 4 年 2 月 9 日～2 月 24 日 広市民センター
令和 4 年 3 月 16 日～3 月 30 日 安浦まちづくりセンター



鍵中伸夫氏作品展
(安浦まちづくりセンター)

キ 閉所に伴う引継ぎ

支え合いセンターの支援対象世帯（284 世帯）を，呉市保健所等関係機関に引き継ぐため，次のとおり引継のための会議を開催するとともに，活動総括を行いました。

○呉市地域支え合いセンター引継ぎ会議

日時；令和 4 年 3 月 8 日 10:00～ 場所；東保健センター多目的室

内容；引継先の東西保健センター・安浦出張所保健師，パレアモア（被災者こころのケア相談），広島県地域支え合いセンターとともに，個別ケース並びに実施事業について，最終引継を行いました。

○呉市地域支え合いセンター閉所にかかる事業総括会議

日時；令和 4 年 3 月 18 日 10:00～ 場所；呉市福祉会館 2 階会議室 1

内容；広島県，広島県地域支え合いセンター，呉市とともに，事業総括報告を行うとともに，閉所に向けての確認事項等のすり合わせを行いました。

6 その他の地域福祉活動

(1) 心配ごと相談所の運営

住民の生活上の相談に応じるため、心配ごと相談・法律相談を開催しました。

(単位：件)

区 分 \ 項 目		令和3年度							令和2年度						
		本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計
心配ごと 相 談	開催日数	43	12	11	9	0	11	86	44	9	10	8	0	10	81
	相談者数	37	17	10	2	0	4	70	46	9	8	0	0	4	67
	相談件数	36	20	12	5	0	4	77	47	8	8	0	0	4	67
法 律 相 談	開催日数	11						11	12						12
	相談者数	22						22	33						33
	相談件数	25						25	38						38
合 計	開催日数	54	12	11	9	0	11	97	56	9	10	8	0	10	93
	相談者数	59	17	10	2	0	4	92	79	9	8	0	0	4	100
	相談件数	61	20	12	5	0	4	102	85	8	8	0	0	4	105

(2) 車椅子の貸出

退院時や旅行など、一時的に車椅子が必要な人に対し、無料で貸出を行いました。

(単位：件)

区 分	件 数							
	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	豊支所	合計
令和3年度	137	24	20	2	6	49	6	244
令和2年度	82	13	4	3	16	39	8	165

(3) 高齢者・障害者介護者への介護見舞品（防水シート）の配付

在宅のねたきり高齢者等を介護している人に対し、民生委員の協力を得ながら見舞品を配付しました。

(単位：枚)

区 分	配 布 数		合 計
	高 齢 者	障 害 者	
令和3年度	319	249	568
令和2年度	339	258	597

(4) 災害援護

火事などの災害罹災者を激励するため、見舞金を支給しました。

(単位：件)

項 目 年 度	件 数						
	死亡	全壊	全焼	重傷	半壊	半焼	合計
令和3年度	2 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)
令和2年度	1 (0)	0 (0)	15 (0)	3 (0)	1 (0)	1 (1)	21 (1)

※()は、平成30年7月豪雨によるもの

(5) 各福祉団体等への助成

ア 福祉団体等助成

呉市自治会連合会、ふれあいコンサート実行委員会等、各福祉関係団体へ助成しました。新型コロナウイルスの影響による行事の中止等により、助成金額が減となりました。

年 度	団 体 数	金 額
令和3年度	4	717,000
令和2年度	5	892,117

イ 共同募金団体配分

福祉活動やボランティア活動に取り組む市内の団体へ、配分金を助成しました。新型コロナウイルスの影響による行事の中止等により、助成金額が減となりました。

(単位：団体、円)

年 度	団 体 数	金 額
令和3年度	5	892,117
令和2年度	8	1,277,000

7 総合相談支援体制の整備

(1) 生活困窮者（生活困難者）自立支援の推進

平成28年2月から、市役所本庁舎2階に「福祉の窓口」を呉市と協働で開設し、自立相談支援事業や住居確保給付金、子どもの学習・生活支援事業、複合的な問題を抱える世帯に対する「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」に取り組むとともに、一時的な困窮状態を現物給付により脱する「緊急一時支援事業」並びに「フード・マッチング事業」を、赤い羽根共同募金の助成や企業からの食品提供により実施しました。

また、任意事業である「一時生活支援事業」「就労準備支援事業」「家計改善支援事業」を実施する機関・団体と連携し、生活困窮者の自立援助に努めるとともに、第2の経済的セーフティネットとして生活福祉資金を貸し付け、生活困窮状態からの自立を支援しました。

ア 自立相談支援事業の実施

様々な理由で、経済的に困窮している世帯に対し、包括的な相談支援を行うことで自立の支援を行いました。

(単位：件、人)

区分	相談件数 (新規申込 件数)	男女比			相談経路							支 援 プ ラ ン 作成件数
		男	女	不明	来所	電話	家族等 来所	家族等 電話	事業所 把握	関係 機関	その他	
令和3年度	1236 (110)	754	480	2	996	87	134	22	4	9	49	113
令和2年度	1396 (106)	835	561	0	1047	158	89	35	2	60	5	106

イ 住居確保給付金の申請受付

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内である場合、もしくは個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が、離職・廃業と同程度まで減少している場合において、一定の要件を満たした場合、家賃相当の支払いを支給して住居の維持・確保を支援していきました。

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 3年度	相談件数 (のべ件数)	30	21	32	17	22	15	16	24	8	20	25	13	243
	新規申請件数	0	4	7	7	2	6	3	4	5	2	6	2	48
令和 2年度	相談件数 (のべ件数)	80	190	75	39	31	15	40	35	31	29	48	17	630
	新規申請件数	0	55	16	8	7	3	3	6	12	4	9	2	125

※令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響により、申請要件の緩和措置が図られました。

ウ 子どもの学習支援事業の実施

貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯等の生活困窮世帯の小学生・中学生等を対象に、学習支援事業を実施しました。

運営に当たっては、呉市教育会、呉子どもNPOセンターYYY、広島国際大学看護学部看護学科ボランティアサークル「LCFプロジェクト」と連携しました。

(単位：回、人)

区 分	地 区	開催 回数	延べ参加人数			
			参加者	学習指導者	ボランティア	事務局
令和３年度	広地区	29	349	184	281	35
	呉地区	26	134	64	117	1
令和２年度	広地区	32	522	207	119	58
	呉地区	37	187	116	231	2

※新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急事態宣言、まん延防止措置が発令した時期は実施を中止しました。

エ 緊急一時支援事業の実施（共同募金地域特別配分事業）

一時的な困窮状態を脱するために、共同募金の地域特別配分を財源として、食料品などの支援を行いました。また、ライフライン確保のための電気料金の支払や緊急時の連絡手段確保のための携帯電話料金の支払等の支援も行いました。

(単位：件 ※延べ件数)

支援内容	令和３年度	令和２年度
食料品支援（米、インスタント食品など）	4	1
交通費支援（電車回数券支給、パスピー）	1	0
光熱水費の支払支援（電気・水道料金の支払等）	1	1
電話料金の支払支援（携帯電話料金の支払等）	0	0

※食料品支援については、フード・マッチング事業とダブルカウントしています。

オ フードバンク・マッチング事業

民間企業や公益的な活動団体または個人などから無償提供された食料品等（加工食品など常温保存が可能なもの）を呉市社協が管理し、緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯に対して提供するフードバンク・マッチング事業を令和２年３月から行っています。令和３年度からは新たに民間企業における提供元の拡充（マックスバリュ西日本株式会社、グリーンコープ生活協同組合ひろしま）を図っており、支援が必要な世帯や活動団体への食料品等の提供を通じて、伴奏的な支援のための機会の創出と食品ロスに対するSDGsの取組を推進しています。また、個人から頂いた生鮮食品（キャベツ等）についても地域の子ども食堂への提供を通じて、有効に活用しています。

(単位：件 ※延べ件数)

提供先	令和３年度	令和２年度
緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯	140	109
子ども食堂等の活動団体	3	0

カ 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

「８０・５０問題(※)」を主な取組み課題としながら、他の相談支援機関あるいは地域の民生委員等との連携の中で把握した、児童、高齢、障害、困窮などの複雑・複合化した生活課題を抱える世帯に対し、多機関との協働体制のもと、呉市相談支援包括化推進会議や多機関協働カンファレンスを通して、包括的な支援を実施しました。

【包括化推進会議・多機関協働カンファレンス開催実績】（単位：件，回，人）

区分	開催回数	審議案件
令和3年度	6	6
令和2年度	3	4

※「80・50問題」… 80歳代の親が50歳代の子どもを支えるという日本特有の社会問題。多くが「ひきこもり」が背景にあり、社会的に孤立している場合が多い。

キ 生活福祉資金貸付事業（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

他からの借入れが困難な低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、貸付を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症に関連し、失業などによって収入が減少した世帯を対象として、生活資金などの貸付を行いました。

【相談・貸付実績】

（単位：件）

区 分		令和3年度		令和2年度	
		相談件数	貸付件数	相談件数	貸付件数
総合支援資金		7	0	27	0
総合支援資金(特例)		1,795	392	1,453	498
福祉資金	福祉費	76	2	53	4
	緊急小口資金	24	3	80	1
	緊急小口資金(特例)	1,460	485	1,658	701
教育支援資金		51	3	19	3
不動産担保型生活資金		3	0	3	0
合 計		3,416	885	3,293	1,204

（2）高齢者・障がいのある人の権利擁護の推進

法人内に「呉市権利擁護センター」を設置し、認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力に不安がある人の権利を護るため、様々な支援を行いました。

ア 法人後見事業（法定後見・任意後見）の実施（単位：件）

区 分			件数(市長申立)	内 訳	区 分			件数(市長申立)	内 訳
令和3年度	法定後見①	成年後見	19 (13)	新規2件, 終了4件	令和2年度	法定後見①	成年後見	21 (15)	新規1件, 終了4件
		保 佐	15 (3)	新規3件			保 佐	12 (1)	終了1件
		補 助	2				補 助	2	
		計	36 (16)				計	35 (16)	
	任意後見契約者②		8	終了1件	任意後見契約者②		9	終了2件	
	合計(①+②)		44		合計(①+②)		44		

イ 成年後見制度に関する相談・支援の状況

成年後見制度の利用に関する相談対応を、共催団体と協力し行いました。

(単位：件)

区 分		制度の内容・利用 に關すること	申立支援※	審判後の手続きに 關すること	専門家の紹介	虐待等不適切な 対応に關すること	その他	合 計
3 年 度	職員による相談	78	22	0	2	1	18	121
	相談会(専門相談)	27	—	—	—	—	—	27
	合 計	105	22	0	2	1	18	148
2 年 度	職員による相談	65	40	0	5	0	14	124
	相談会(専門相談)	26	—	—	—	—	—	26
	合 計	91	40	0	5	0	14	150

※申立支援は、申立方法及び提出資料の書き方の説明、財産目録の作成を含みます。

《共催団体》 広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部

ウ 運営委員会の開催

市長申立による成年後見人等の受任審査、困難事例のケース検討、研修会の企画等、当センターを円滑に運営するため、法律や税・年金・福祉など多方面の専門家で構成する「呉市権利擁護センター運営委員会」を月例開催しました。

《開催回数》12回（うち書面開催3回）

《取り組み事項》・市長申立による成年後見人等の受任審査（受任審査数：15件、うち、成年後見人等選任数：15件）

・生活(後見)支援員養成研修、成年後見担当者研修、講演会の企画・実施

《参画団体》 広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、呉市医師会、呉市地域包括支援センター、呉市

エ 成年後見制度に関する啓発・研修活動

成年後見制度を広く市民や関係機関に啓発するために、講演会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
3月27日	クレイトンホテル	講演 「決して『孤立』しない『孤独』の覚悟 ～人生100年時代に考えておきたいこと～」	(講師) 名古屋学芸大学看護学部教授 石田 路子 氏	72

オ 成年後見担当者研修

成年後見人として活動している弁護士・司法書士等、他職種の関係者を対象に研修会を開きました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
10月27日	シティプラザ すぎや	講演 「意思決定支援について」	(講師) まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子 氏	72

カ 福祉サービス利用援助事業「かけはし」（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

認知症等で判断能力が低下した人の財産管理等の支援を行いました。

【利用状況】

（単位：件）

区 分		認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合 計
3 年 度	支 援 契 約 件 数	8	7	9	1	25
	契 約 終 了 件 数	10	3	6	1	20
	実 利 用 件 数	46	30	49	9	134
2 年 度	支 援 契 約 件 数	8	5	15	2	30
	契 約 終 了 件 数	7	0	9	0	16
	実 利 用 件 数	48	26	45	9	128

キ 生活（後見）支援員養成研修

「かけはし」や「成年後見制度」の理解を深めるとともに、かけはし生活支援員や成年後見人を補佐する後見支援員の発掘・養成を行いました。参加者のうち、8名が生活支援員として登録しました。

（単位：人）

期 日	内 容	講 師	人 数
9月22日	なぜ権利擁護が必要なの？	広島県社会福祉士会 社会福祉士 駄賀 健治 氏	10
	福祉サービス利用援助事業 「かけはし」について	広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンターかけはし 主任 南 裕美 氏 呉市社会福祉協議会地域福祉課 主事 岡村 桃子	
9月27日	成年後見制度について	広島司法書士会呉支部 司法書士 脇坂 幸司 氏	10
	知的障害者の支援について	社会福祉法人 広島岳心会 障害者支援施設 野呂山学園 管理者 小田原 裕紀 氏	
9月29日	認知症高齢者への支援について	呉市昭和地域包括支援センター 管理者 舩谷 御幸 氏	10
	精神障害者の生活支援について	医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院 精神保健福祉士 末政 悠子 氏	
10月4日	年金の話	広島県社会保険労務士会呉支部 社会保険労務士 畠田谷 栄子 氏	10
	税金の話	中国税理士会呉支部 税理士 横山 佳苗 氏	
10月6日	悪徳商法について	呉市消費生活センター 相談員 畑中 悟子 氏	10
	介護保険制度について	呉市介護保険課 課長 多田 有紀 氏	
10月8日	生活支援員の職務と倫理	広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンターかけはし 主任 南 裕美 氏 呉市社会福祉協議会地域福祉課 主事 豊東 瞭	10
	コミュニケーション技術について	まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子 氏	

ク 財産保全・管理サービス事業

「かけはし」や「成年後見制度」の利用開始までの間、本人の財産を守るため、通帳・印鑑等の貴重品を本会で預かりました。

【利用状況】

(単位：件)

区 分			認知症 高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
令和3 年度	利 用 件 数		64	18	26	28	136
	うち、他制度 への移行分	かけはし	4	7	3	0	14
		成年後見制度	6	0	2	0	8
	うち、終了件数（死亡等）		9	0	5	3	17
令和2 年度	利 用 件 数		60	13	19	26	118
	うち、他制度 への移行分	かけはし	3	2	1	0	6
		成年後見制度	5	0	0	0	5
	ち、終了件数（死亡等）		9	0	2	7	18

ケ 生活つなぎ資金の貸付

生活保護開始決定までの生活費を主な目的として、貸付を行いました。

(単位：件)

年 度	令和3年度	令和2年度
貸付件数	75	59

（３）障がいのある人の包括的な相談支援の推進

呉地域障害者生活支援センターでは、呉市全域において、障がい（身体・知的・精神・発達等）のある人や、その家族の地域における生活を支援するために、個々のケースの困りごとに応じて支援を行いました。

ア 相談・支援内容及び件数

（単位：件）

支援内容	障害種別	令和３年度					令和２年度				
		相談者（障害種別）				合計	相談者（障害種別）				合計
		身体	知的	精神	その他		身体	知的	精神	その他	
福祉サービスの利用等に関する支援		35	7	31	18	91	50	5	25	27	107
障害や病状の理解に関する支援		4	1	2	2	9	0	1	0	1	2
健康・医療に関する支援		4	1	3	2	10	4	4	1	2	11
不安の解消・情緒安定に関する支援		4	2	9	1	16	9	8	13	3	33
保育・教育に関する支援		0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
家族・人間関係に関する支援		0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
家計・経済に関する支援		2	3	11	2	18	5	1	8	1	15
生活技術に関する支援		6	4	1	1	12	4	0	0	1	5
就労に関する支援		3	4	5	0	12	0	1	2	0	3
社会参加・余暇活動に関する支援		143	15	23	3	184	166	44	31	4	245
権利擁護に関する支援		0	2	1	0	3	0	0	0	0	0
その他		0	1	3	1	5	16	6	6	8	36
合 計		201	40	89	30	360	257	70	86	48	461

イ 「ピア・サポートサロン」の開催

外出する機会が少ない人が社会参加をする一つのきっかけとして、交流や情報交換を目的に、毎月１回（第３土曜日）、参加者から要望のあったメニューを、参加者を含め話し合い、企画し、実施しました。今年度は新型コロナ感染拡大防止の観点から開催を中止とした月もありました。

（単位：回，人）

年 度	開催場所	開催回数	延参加人数	延協力人数
令和３年度	呉市つばき会館	6	63	41
令和２年度	呉市つばき会館	5 (うち1回はオンラインで開催)	59	36

【実施メニュー】

区 分	内 容
スポーツ	ミニ運動会
ミニゲーム	陣取りゲーム，ハロウィングゲーム
パソコン	視覚障害者用パソコン講習会

工 作	来年の干支飾り作り
その他	座談会，DVD鑑賞会

ウ 「社会生活力を高めるための講座」の実施

障がいのある人が、日常生活の中でできることを増やし、幅広い楽しみをもった生活を送れるように、講座を実施しました。

(単位：人)

期 日	内 容 及 び 講 師	開催場所	参加人数 ボラ人数
11月30日	視覚障がいのある人対象タブレット端末講座 講師 広島県障害者ITサポートセンター	呉市つばき会館 1階(社会適応訓練室)	75

エ 呉市自立支援協議会事務局運営

呉市内の障害福祉サービス事業所等で構成している協議会の事務局として、地域における障がいのある人等への支援体制に関する課題についての情報の共有化及び関係機関等の緊密化を図るため、定例会や部会、研修会の実施、会報の発行等を行いました。

オ サービス等利用計画（障害児支援利用計画を含む）の作成

障がい者（児）の適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによる計画相談を実施しました。

(単位：人)

区 分		令和3年度	令和2年度
計画作成者数	障がい者	83	114
	障がい児	98	101
	合計	181	215
モニタリング数	障がい者	164	254
	障がい児	85	66
	合計	249	320

(4) 高齢者の包括的な生活支援の推進

安芸灘地域、音戸・倉橋地域の地域包括支援センターの運営を呉市から受託し、介護予防事業、包括的支援事業、認知症高齢者等の支援に取り組みました。

ア 地域支援事業（包括的支援事業）

【相談・支援実績】

(単位：件)

年 度 業務区分		令和3年度					令和2年度				
		件数	相談者				件数	相談者			
			本人	家族	他機関	その他		本人	家族	他機関	その他
安芸灘	総合相談支援業務	692	261	193	223	15	1,919	481	587	697	154
	権利擁護業務	72	40	6	26	0	179	48	46	69	16
	介護予防業務	2,448	1,520	468	454	6	2,854	1,639	640	559	16
	包括的・継続的業務	42	0	0	40	2	7	0	0	5	2
	合 計	3,254	1,821	667	743	23	4,959	2,168	1,273	1,330	188
音戸・倉橋	総合相談支援業務	1,707	518	343	763	83	1,394	551	337	503	3
	権利擁護業務	93	32	18	42	1	259	72	49	136	2
	介護予防業務	2,619	1,725	411	474	9	3,548	2,216	566	764	2
	包括的・継続的業務	38	0	0	38	0	18	0	0	18	0
	合 計	4,457	2,275	772	1,317	93	5,219	2,839	952	1,421	7

イ 介護予防ケアマネジメント業務

予防給付（介護保険事業）に関するケアマネジメント】

(単位：人)

区 分 事業所別		令和3年度						令和2年度					
		延人数			実人数			延人数			実人数		
		直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計
安 芸 灘		1,942	1,345	3,287	221	125	346	1,957	941	2,898	201	102	303
音戸・倉橋		3,086	1,407	4,493	249	117	366	2,455	1,413	3,868	265	79	344

ウ 介護予防に関する取り組み

(7) 介護予防教室

高齢者が住み慣れた地域で、健康的な生活が継続できるよう、運動機能の向上や社会参加を目的とした教室を開催しました。

(単位：回，人)

事業所別	安芸灘				音戸・倉橋			
	会 場	種 別	回 数	延 人 数	会 場	種 別	回 数	延 人 数
令和3年度	実施なし				畑	総合	3	45
					早瀬	総合	3	36
令和2年度	大浜	総合	10	128	鹿老渡	総合	3	22
					さざなみ	総合	12	71

(イ) 自主グループ活動

介護予防教室参加者が、教室終了後も自らの健康づくりに関心を持ち、運動機能の向上を目的に参加者を中心に自主的に立ち上げたグループに対し、運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
音戸・倉橋	・しおかぜトレーニンググループ（継続）	月 4 回	20
	・音戸OPP体操サークル（継続）	月 4 回	20

(ウ) 貯筋グループ活動

いきいき百歳体操、おんくら・こけない体操等の普及啓発を通じ、健康づくり・仲間づくりを目的に地域住民が自主的に集まる場に対し、グループの立ち上げや運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
安芸灘	沖友いきいき百歳体操会	週 1 回	10
	御手洗一樹会	月 2 回	20
	宮盛いきいきサロン	週 1 回	15
	大地蔵いきいき百歳会	週 1 回	10
	久比いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	30
	立花いきいき百歳体操グループ	月 2 回	15
	豊島いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	15
	向楽笑クラブ	月 2 回	15
	大浜レモンサロン	月 2 回	15
	大長いきいき百歳体操クラブ（新規）	週 1 回	15
	美ボディグループ（新規）	週 1 回	23
音戸・倉橋	貯筋グループいきいき百歳体操釣土田	月 4 回	20
	貯筋グループおたっしゃクラブ音戸	月 4 回	10
	貯筋グループ倉橋長寿会	月 2 回	16
	貯筋グループオノ木	月 4 回	15
	貯筋グループリフレッシュ長谷	月 2 回	14
	鹿老渡ふれあい体操	月 2 回	15

※貯金箱クラブ（ご近所同士 1～4 人で集る少人数のグループ）の立ち上げ支援

(単位：人、回)

安芸灘	グループ数	8
	登録人数	13
	延べ活動回数	実施は随時
音戸・倉橋	グループ数	33
	登録人数	42
	延べ活動回数	実施は随時

エ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（ポピュレーションアプローチ）

住民主体の通いの場等を活用して、医療専門職が高齢者に積極的関与を行うことにより、高齢者がフレイル予防等自身の健康状態に関心を持ち、住み慣れた地域で健康に生活が続けられるよう、健康教育・健康相談を実施しました。

事業所別	日程	内 容	場所	参加人数
安芸灘	8/6	熱中症対策（AM）	大地蔵	9
	8/6	熱中症対策（PM）	沖友	7
	11/11	フレイル予防 ～健康寿命を延ばそう～	沖友	8
	11/22	冬の水分補給	三ノ瀬	12
	12/9	フレイル予防 ～健康寿命を延ばそう～	大地蔵	7
	12/16	家庭血圧を測りましょう	大地蔵	8
	12/20	危ない！お風呂のヒートショック	三ノ瀬	22
音戸・倉橋	4/2	コロナワクチンの話	早瀬	28
	7/14	運動の必要性について	畑	15
	1/20, 2/9	口腔トラブル対策/骨に関する基礎知識	釣士田	8
	2/3	骨に関する基礎知識/転倒予防への取組み	釣士田	5
	3/11	自身で取り組める介護予防体操の提案	倉橋長寿会	11
	3/15	気になる体の話と健康体操指導	早瀬	32
	3/18	日常生活と血圧について	長谷	5

オ 自立支援型地域ケア会議の開催

介護予防ケアマネジメントの質の向上・改善を目指すことを目的として、多職種の専門家が集まり、客観的、専門的な観点から個別のケアプラン及びアセスメントに対して助言を頂くケア会議を市内8カ所の地域包括支援センターで開催しました。安芸灘並びに音戸・倉橋地域包括支援センター開催分は下記のとおりです。

事業所別	日程	開催場所	会議参加職種名
安芸灘	4月15日 10月21日	リモート (Zoom)	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、管理栄養士、リハビリ専門職、生活支援コーディネーター等
音戸・倉橋	5月20日 11月18日	総合ケアセンター さざなみ	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、管理栄養士、リハビリ専門職、生活支援コーディネーター 居宅介護支援事業所の介護支援専門員等

カ 認知症地域支援推進員活動

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護等の連携強化や認知症の理解と啓発など、地域における支援体制の構築を進めました。

事業所別	日程	開催場所または対象	内 容
安芸灘	9/14	蒲刈小学校	認知症関連絵本の読み聞かせ
	9/17	蒲刈中学校	認知症関連絵本の読み聞かせ
	11/19	豊市民センター	認知症サポーター養成講座
	12/11	広市民センター	認知症啓発イベント（オレンジの輪を作ろう）
音戸・倉橋	7/9	倉橋地区民生委員協議会	認知症サポーター養成講座
	7/20	健康づくりオレンジの会	〃
	9/3	広島銀行職員	〃
	10/19	健康づくりオレンジの会	認知症フォローアップ講座
	11/9	釣土田区自治会	認知症サポーター養成講座
	11/16	健康づくりオレンジの会	認知症フォローアップ講座
	12/11	一般・関係機関	認知症啓発イベント（オレンジの輪を作ろう）
	3/29	認知症支援に関心のある方	認知症サポーター養成講座

8 生活支援（介護・福祉サービス）の充実

（１） 利用者の自立を支援するサービスの提供

ア 訪問介護（介護保険）事業所の運営

（ア） 利用実人員

（単位：人）

区 分	呉	さざなみ (音戸)	川尻	川尻安浦 (旧安浦)	合計
令和３年度	1,030	—	—	1,628	2,658
令和２年度	913	203	704	840	2,660

※呉さざなみ苑訪問介護事業所は、令和３年度より、呉訪問介護事業所と統合しました。

※川尻訪問介護事業所は、令和３年度より、安浦訪問介護事業所と統合しました。

（イ） 活動実績

（単位：回，時間）

区 分	令和３年度			令和２年度		
	内容	回数	訪問介護 時 間	内容	回数	訪問介護 時 間
呉	身体介護	1,613	1,061.50	身体介護	1,087	965.00
	生活援助	2,098	1,756.25	生活援助	2,195	1,826.50
	身体+生活	3,545	4,045.75	身体+生活	3,329	5,444.75
	介護予防	3,063	2,655.50	介護予防	2,887	2,540.50
	小 計	10,319	9,519.00	小 計	9,498	10,776.75
さざなみ (音戸)	身体介護	—	—	身体介護	1,377	947.25
	生活援助	—	—	生活援助	186	177.00
	身体+生活	—	—	身体+生活	1,238	1,426.75
	介護予防	—	—	介護予防	434	373.00
	小 計	—	—	小 計	3,235	2,924.00
川尻	身体介護	—	—	身体介護	1,956	954.60
	生活援助	—	—	生活援助	2,087	1,677.90
	身体+生活	—	—	身体+生活	576	624.60
	介護予防	—	—	介護予防	1,779	1,356.30
	小 計	—	—	小 計	6,398	4,613.40
川尻安浦 (旧安浦)	身体介護	4,172	2,261.50	身体介護	2,572	1,505.20
	生活援助	5,005	3,986.50	生活援助	2,963	2,422.00
	身体+生活	1,608	1,816.00	身体+生活	1,658	1,708.70
	介護予防	5,054	3,943.25	介護予防	2,900	2,356.90
	小 計	15,839	12,007.25	小 計	10,093	7,992.80
	合 計	26,148	21,526.25	合 計	29,224	24,880.20

(ウ) 職員合同研修の実施

ホームヘルパーの技術・知識をより充実させることを目的に研修を企画しました。ブロック研修は、市内で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	参加者
全体研修	11月27日 (午前)	呉市福祉会館2階	「介護職に知って欲しいハラスメントに対する知識」「虐待対応について」 講師：呉市社会福祉協議会 福祉サービス課 向井 徳望 氏	21
	11月27日 (午後)	総合ケアセンター さざなみ		36
ブロック研修	2月5日 (南ブロック)	呉市福祉会館2階	「AEDの使用」,「訪問時における救急対応」, 「災害時における対応や備えについて」 講師：呉市西消防署及び東消防署安浦出張所の職員	中止
	2月19日 (東ブロック)	安浦まちづくりセンター		中止

(エ) 実習生の受入

広島県立呉高等技術専門校や広島県国際大学看護学部の実習受入れは、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になりました。

(オ) ちょっとサービス事業

介護保険制度に該当しないニーズに対応し、利用者のQOL（生活の質）の向上を図るため、介護保険外サービス「ちょっと」を提供し、地域生活における利用者の自立支援、社会参加、生活の質の向上を図りました。

【利用実人員】

(単位：人)

区 分	呉	さざなみ (音戸)	川尻	川尻安浦 (旧安浦)	合計
令和3年度	102	—	—	195	297
令和2年度	121	30	91	127	339

【活動実績】

(単位：回、時間)

区 分			呉	さざなみ (音戸)	川尻	川尻安浦 (旧安浦)	合計
令和3年度	身 体	回数	26	—	—	39	65
		時間	35.00	—	—	23.50	58.50
	家事援助	回数	664	—	—	953	1,617
		時間	456.75	—	—	364.50	821.25
	移 動	回数	0	—	—	0	0
		時間	0	—	—	0.00	0.00
令和2年度	身 体	回数	17	0	14	12	43
		時間	21.0	0.00	9.50	4.75	35.25
	家事援助	回数	792	402	77	804	2,075
		時間	579.25	343.75	70.00	253.45	1,246.45
	移 動	回数	0	0	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

イ 居宅介護支援事業所の運営

(7) 介護支援計画（ケアプラン）作成者数

(単位：人)

区 分		呉	川尻安浦	蒲刈	さざなみ (音戸)	合計
令和3年度	介護支援専門員数	3	3	1.5	4	11.5
	延作成者数	1,298	1,133	748	1,293	4,472
	内要介護作成者数	957	873	549	1,152	3,531
	内要支援作成者数	341	260	199	141	941
令和2年度	介護支援専門員数	3.1	3	1.5	2	9.6
	延作成者数	1,356	1,123	607	1,161	4,247
	内要介護作成者数	1,005	897	552	1,161	3,615
	内要支援作成者数	351	226	55	0	632

(イ) 実習生の受入

広島県立呉高等技術専門校や広島県国際大学看護学部の実習受入れは、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になりました。

(ウ) 職員合同研修の実施

介護支援専門員の知識をより充実させることを目的に研修を企画しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、ハイブリッド形式で実施しました。

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	9月17日	呉市福祉会館2階及びWEB開催	「高齢者虐待に関する基本的な対応を学ぶ」 講師：平岡社会福祉士事務所 平岡 和子 氏	20

ウ 通所介護事業所の運営

(7) 活動実績

(単位：人、日)

区 分		安浦	蒲刈	下蒲刈	合計	区 分		安浦	蒲刈	下蒲刈	合計
令和3年度	定 員	15	18	18	51	令和2年度	定 員	15	18	18	51
	営 業 日	257	257	257	-		営 業 日	254	253	253	-
	延利用者数	1,599	3,018	3,692	8,309		延利用者数	1,878	3,389	3,472	8,739
	日平均利用者数	6.2	11.7	14.4	35.9		日平均利用者数	7.4	13.4	13.7	34.5

(イ) 職員合同研修

職員合同研修は、市内で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

エ 認知症対応型老人共同生活援助事業所（グループホーム蒲刈）の運営

【活動実績】

（単位：人、日、％）

区 分 \ 年 度	令和 3 年度	令和 2 年度
定 員	9	9
営 業 日 数	365	365
延 利 用 者 数	2,937	2,834
稼 働 率	89.4	86.3

※稼働率はベッド数から日割りで算出

オ 老人保健施設さざなみ苑及び短期入所療養介護事業所の運営

(7) 活動実績

（単位：人、日）

区 分 \ 年 度		令和 3 年度	令和 2 年度
定 員		70	70
営 業 日 数		365	365
延利用者数	入 所	19,361	19,025
	短期入所	350	354
	計	19,711	19,379
日平均利用者数		54.0	53.1

※苑内において、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生のため、令和 4 年 1 月 27 日(木)～3 月 17 日(木)まで、入所を制限しました。

(イ) 新型コロナウイルス感染症による集団感染への対応

令和 4 年 1 月 26 日、当苑において入所者 1 名、新型コロナウイルス感染症の陽性となり、その後、入所者・職員に多数の陽性者が発生しました。

苑内で感染が拡大しないよう入所フロアごとに清潔区域と汚染区域を分けるゾーニングを設定し、陽性となった入所者の隔離、マスク着用・手指消毒の徹底、全フロアの定期的な換気等の感染対策を保健所の指示・助言で実施、陽性者の発生が無くなるまで対応、当苑では 3 月 17 日に終息しました。

当苑での最終的な感染者数は次のとおりです。

【陽性者数】

（単位：人）

区 分	人 数	適 用
入所者	40	体調急変による入院 4 名、うち 2 名死亡
職 員	23	応援職員 1 名含む
合 計	63	

【その他の対応】

○利用者の感染拡大を防ぐため、当苑の通所リハビリテーションを 1 月 27 日から 2 月 28 日まで休止する。

○ゾーニングの設定を含む、感染対策の指導を受けるため、保健所を通じ感染対策指導員（中国労災病院看護師）の派遣を受ける。

- 1月末から2月初めにかけて介護員含む職員が多数陽性となり、10日間の自宅待機となったため、介護現場の業務に支障が発生、職員が復帰するまでの期間（2月1日～2月14日）、本所・支所域から応援職員7名が交代で介護現場に応援に入る。
- 全入所者に対し、10時・14時・17時に検温等バイタルチェックを実施、1日ごとに保健所へ報告し、体調急変に備えた状態観察や陽性者の療養期間の終了の判断を仰ぐための連携を取る。
- 入所者で陽性者の家族への定期的に療養中の体調やご様子の報告を行う。
- 入所者・職員に発熱があれば、苑内で検査キットを使用し、感染の有無を確認する。陽性であれば保健所へ連絡し指示を仰ぐ。

カ 老人保健施設さざなみ苑通所リハビリテーション事業所の運営

【活動実績】 (単位：人、日)

区 分 \ 年 度	令和3年度	令和2年度
定 員	40	40
営 業 日 数	311	310
延 利 用 者 数	6,692	7,262
日平均利用者数	21.5	23.4

※大雨警報(警戒レベル3・4発令)のため、令和3年8月13日(金)・14日(土)休業しました。

苑内において、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生のため、令和4年1月27日(木)～2月28日(月)まで休業しました。

キ 呉市国民健康保険音戸診療所の運営

指定管理者として、呉市国民健康保険音戸診療所の運営・管理を行いました。

内科・眼科は令和3年8月1日から休診しています。

(7) 診療科目・時間

診療科目	診 療 時 間	
内 科	9時～12時、13時30分～17時	月曜～金曜
眼 科	13時30分～16時30分	月曜
心療内科	令和3年2月1日から休診中	

(4) 診療科目別延べ利用者数

【活動実績】 (単位：人)

区 分	営業日数	内 科		眼 科		心療内科		延利用者数 合計
		延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	
3年度	81	1,387	17.1	291	18.2	—	—	1,678
2年度	241	4,976	20.6	873	18.2	175	9.7	6,024

※(眼科診療日：1回/週 心療内科診療日：概ね2回/月)

ク 訪問看護事業所の運営

在宅での療養が必要な人々が、住みなれた地域や家庭で生活が送れるよう、主治医と連携し、訪問看護・訪問リハビリを行い、療養生活の支援に取り組みました。

令和3年7月から休止とし、同年12月に事業所を廃止しました。

【延べ利用者数】

(単位：人)

年 度 区 分	令和3年度	令和2年度
介護保険	454	2,161
医療保険	53	203
計	507	2,364

ケ 呉市受託事業の運営

介護保険に付随する業務や、呉市独自のサービスを受託し、実施しました。

- 居宅介護支援事業所 要介護認定一次調査
- 訪問介護事業所 子育てヘルパー派遣事業、移動支援事業、難病患者等居宅生活支援事業

コ 自立支援ロボット「HAL」と遠赤外線低温サウナを活用した取り組み

介護・フレイル予防を目的に、自立支援ロボット HAL と遠赤外線低温サウナを活用したフレイル予防サロンを『蒲刈通いの場』（蒲刈障害者活動支援センター）で実施するとともに、『郷原フレイル予防サロン』に HAL の指導員を派遣しました。

(単位：回、人)

	回 数	延べ参加人数		合 計
		HAL	遠赤外線低温サウナ	
蒲 刈 通 い の 場	36	167	119	286
郷原フレイル予防サロン	27	176	—	176

また、昨年度同様、蒲刈通所介護事業所と下蒲刈通所介護事業所で行う機能訓練にも HAL を使用しました。

※フレイル…加齢により運動機能や認知機能が低下した状態

※自立支援ロボット「HAL」…運動時に脳から筋肉へ送られる運動意思を反映した”生体電位信号”を読み取ることで、介助なしでの立ち座り動作などを支援し、身体機能の維持向上を図るもの。

※遠赤外線低温サウナ…運動の困難な高齢者や、冷え性、便秘、慢性疼痛、皮膚トラブルに悩まされている方を対象にした1時間程度のプログラム。低温（50 度程度）サウナに15分間程度入った後、30 分間の安静保温で効果を高めます。



自立支援ロボット「HAL」
(蒲刈通いの場)



自立支援ロボット「HAL」
(郷原フレイル予防サロン)



遠赤外線低温サウナ

サ 居宅介護事業（障害福祉サービス）の運営

(7) 延べ利用者数

(単位：人)

区 分	呉	さざなみ (音戸)	川尻	川尻安浦 (旧安浦)	合計
令和3年度	334	—	—	774	1,108
令和2年度	324	44	540	157	1,065

(イ) 延べ訪問時間

(単位：時間)

区 分	呉	さざなみ (音戸)	川尻	川尻安浦 (旧安浦)	合計
令和3年度	身体介護	811.75	—	193.00	1,004.75
	生活援助	1,353.75	—	574.00	1,927.75
	移動介護	102.00	—	1.50	103.5
	通院介助	202.50	—	0.00	202.50
	重度訪問	66.00	—	0.00	66.00
	同行援護	686.75	—	0.00	686.75
令和2年度	身体介護	813.0	151.00	0.00	964
	生活援助	1,706.75	291.10	361.50	2,594.35
	移動介護	61.5	0.00	0.00	61.5
	通院介助	192.5	0.00	0.00	192.5
	重度訪問	71.0	0.00	0.00	71.0
	同行援護	667.75	3.50	0.00	671.25

シ 芸術文化活動振興事業

【活動実績】

(単位：回，人)

区 分		パソコン 教室	陶芸 教室	編物 教室	茶道 教室	カラ オケ 教室	絵画 教室	合 計
令和3年度	回数	40	20	20	17	0	4	101
	人数	147	62	76	31	0	11	327
令和2年度	回数	59	29	30	22	0	9	149
	人数	243	109	133	51	0	25	561

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、カラオケ教室は休止

【リフトバス等の送迎回数】 (単位：回)

年 度	送迎回数
令和3年度	147
令和2年度	356

ス 障害児通所支援事業（ことばのおやこ教室・ことばのねっこ教室）

ことばの発達や話し方に課題を持つ幼児・児童に対して言語指導を行うとともに、保護者・関係機関と連携し、相談支援を行いました。

※ことばのねっこ教室は、令和4年1月より新設しました。

(7) 保護者への啓発事業

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
5月20日	呉市身体障害者福祉センター	「就学についての学習会」 教育委員会、奥村先生	13
12月	呉市身体障害者福祉センター	「就学についての学習会」 OBの保護者 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	—
2月・3月	指導室 相談室	交流会 「保護者製作 ・年長児：メダル ・年中以下：マグネットカー」	47

※社会見学は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 行 事

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
3月25日	呉市身体障害者福祉センター	修了おめでとう会 6年生お別れ会	42

※遠足は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(ウ) 指導・相談件数

（単位：件）

区 分		ことばのおやこ教室	ことばのねっこ教室	合 計
令和3年度	延 指 導 件 数	2,105	283	2,388
	延 相 談 件 数	635	165	800
令和2年度	延 指 導 件 数	2,400	0	2,400
	延 相 談 件 数	615	0	615

(エ) 年齢別在籍状況

（単位：人）

年 度	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	合 計
令和3年度	0	9	13	13	28	12	9	11	7	4	5	2	113
令和2年度	0	0	2	12	22	16	7	12	6	4	6	4	91

(2) 福祉の人材養成と確保（くれ福祉人材バンク事業）

呉市内の福祉人材の養成と確保を目的に、福祉関係職に特化した無料職業紹介事業や、福祉の資格を所持していない人を対象とした介護職員初任者研修、スキルアップをめざす人を対象にした介護職員実務者研修を実施しました。

ア 福祉無料職業紹介事業の実施

福祉の仕事へ就職を希望される人に、就職に関する相談や施設・事業所などの紹介やあっせん、見学等の調整、就職面接のアドバイスを行い、呉市内の施設・事業所への就労を支援しました。

(7) 相談状況

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度
無料職業紹介（資格相談・就労相談・あっせん相談）	1,502	1,897

(イ) 求職取扱実績

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度
新規求職者数	158	175
月末有効求職者数（月平均）	36	27

(ロ) 求人取扱実績

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度
新規求人件数	404	390
新規求人数	748	676
月末有効求人件数（月平均）	96	90
月末有効求人数（月平均）	185	157

(イ) 紹介・就職人数

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度
紹介（紹介状発行）	67	61
就 職	46	50

イ くれ福祉人材バンク無料職業紹介所運営委員会の開催

無料職業紹介事業を円滑かつ効果的に実施するため、運営委員会を6月に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議としました。

[構成メンバー]

呉市福祉保健部（福祉保健課・生活支援課・子育て支援課・障害福祉課・介護保険課）、呉公共職業安定所、呉高等技術専門校、広島国際大学キャリアセンター、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県社会福祉協議会、呉市社会福祉協議会

ウ インターネットホームページによる情報発信

呉市内の最新の求人情報を自由に閲覧できるように、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

エ 求人情報紙の発行

最新の求人情報を提供するため、毎月1回約800部発行し、求職者へ発送するとともに、呉公共職業安定所（ハローワークくれ）・広島県立呉高等技術専門校・県社協・行政関係窓口などに設置しました。

オ 啓発・広報

くれ福祉人材バンクの事業内容を、多くの市民や福祉関係の事業所に周知するため、「社協だより」、「くれ市政だより」など、幅広い媒体で広報を行いました。

求人情報誌はもとより、パンフレットやポスター・チラシを呉公共職業安定所（ハローワークくれ）、呉市内関係行政機関、店舗などに設置しました。

呉市子育て支援課が実施している、「“くれっこアプリ”によるひとり親家庭のための情報配信事業」に、研修案内や、イベント情報等の情報提供を行いました。

他機関が主催する就職説明会に参加、また、広島県立呉高等技術専門校に出向き、介護技術課程修了生（前期20名・後期13名）に対し、くれ福祉人材バンクの取組等の説明を行いました。

説明後、求職登録希望者（前期12名・後期6名）に対し、個人面談で就労支援をした結果、7名（前期5名・後期2名）が就労に結びつきました。

カ 福祉の職場説明会の開催

福祉の職場への就職希望者（学生を含む）に対し、福祉現場や福祉資格取得方法についての理解を深めるため、職場説明会を7月（夏季）に、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底した上で開催しました。

2月（冬季）も開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症が呉市内で拡大したため、呉市と協議した結果、中止としました。

日時	開催場所	参加法人（事業所）数	参加人数
7月31日	シシンヨーオークアリーナ （呉市総合体育館）	25法人（68事業所）	65人 （社会人57人 学生8人）

キ 福祉の職場体験事業の実施

例年は、福祉・介護分野に就職希望または関心がある人に対して、求人登録事業所や実習受入施設等において職場体験を行っています。

新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から予防の徹底と、利用者への接触をなくした上で、施設担当者との流れの確認等と施設見学へ内容を変更し実施しました。

施設・事業所には、仕事・職場の魅力をアピールする機会と、就職希望者等の意欲や適性等を把握する場となり、併せて円滑な人材確保ができました。

【実績】

年度	参加者	延べ人数（日数）	受入施設数	就労決定者
令和3年度	5人	6日	5カ所	4人
令和2年度	3人	4日	3カ所	3人

ク 介護人材育成のための各種研修会の開催

（福祉の就活応援セミナー）

介護業界では、異業種からの転職者を積極的に受け入れる動きが高まっている中、実際、多くの人が、異業種から介護業界へ転職し、介護職として活躍しています。当セミナーでは、介護の仕事をしたことがない人にもわかりやすいように、福祉・介護職の魅力を伝えることで、ひとりでも多くの方に興味・関心を持っていただき、就労に結び付けることを目的に実施しました。

日時	開催場所	内 容	講 師	参加人数
7月31日	シシンヨーオークアリーナ (呉市総合体育館)	「介護・福祉」業界で働くための基礎知識！	アイ・コミュニケーション マインストラクター・介護福祉士 石井 千恵さん	48人

※「〈夏季〉くれ福祉の職場説明会」と同時開催しました。

（一日介護教室）

介護の中でも、排泄ケアが介護者の大きな負担となっており、それを起因に虐待等に繋がるケースが少なくありません。利用者の身体状況に合わせた排泄ケア商品を選別し、紙おむつとパットの正しい組み合わせで使用することで、介護者の負担を軽減することができます。この講座では、排泄ケア及び紙おむつの基礎知識を学ぶことで、介護技術の習得・向上を目的に実施しました。

日時	開催場所	対 象	講 師	参加人数
11月26日 (AM)	呉市福祉会館	・在宅で介護をしている方 ・福祉・介護に興味関心ある方 ・訪問介護事業所で勤務している方	大王製紙株式会社 アテンションアドバイザー・介護福祉士 佐藤 万紀さん	12人
11月26日 (PM)		・介護福祉施設・病院に勤務している方		8人

ケ 介護職員初任者研修の実施

介護人材の養成・確保のため、呉市内事業所の協力による介護職員初任者研修を実施しました。

当初は、3回実施(各16名)予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講義日程を調整しながら、2回実施し、残り1回は、新型コロナウイルス感染症が呉市内で拡大したため、呉市と協議した結果、中止としました。

研修終了後は、養成研修修了者の就労支援を行いました。

（単位：人）

回 数	日 程	開催場所	申込者	受講者	修了者	修了後就職者	就職率
第1回 (中央地区)	5月18日 ～11月1日	つばき会館，呉市福祉会館 他	20	16	16	16	100%
第2回 (中央地区)	6月3日 ～9月3日	つばき会館， 呉市身体障害者福祉センター 他	18	16	16	11	68.8%
合 計			38	32	32	27	84.4%

※令和4年3月31日現在

コ 介護職員実務者研修の実施

実務経験者が介護福祉士の資格を取得するには、３年以上の実務経験に加え実務者研修修了が必要です。

現在、働いている介護職員の資格取得並びに資質向上のため、呉市内の施設・事業所で働く介護職員を対象に実務者研修を実施しました。

(主催) 呉市社会福祉協議会
学校法人 福山医療学園

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者
第1回	5月18日 ～11月17日	つばき会館，呉市福社会館 他	17	17	17
第2回	7月1日 ～12月31日	つばき会館，呉市福社会館 他	14	14	13
合 計			31	31	30

※令和４年３月３１日現在

9 呉市受託事業及び指定管理施設の運営

ア 児童館の管理運営

【開催実績】

(単位：回，人)

区 分		開催日数	一般行事	子ども会	季節行事	クラブ活動	
						開催回数	参加人数
3 年 度	宮 原 児 童 館	292	0	0	0	0	0
	二 川 児 童 館	291	0	0	0	0	0
	大坪谷児童館	292	12	0	1	0	0
	合 計	875	12	0	0	0	0
2 年 度	宮 原 児 童 館	250	2	0	0	0	0
	二 川 児 童 館	251	0	0	0	0	0
	大坪谷児童館	248	16	0	0	0	0
	合 計	749	18	0	0	0	0

【利用者数】

(単位：人)

区 分		幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
3 年 度	宮 原 児 童 館	97	1,245	331	19	850	2,542
	二 川 児 童 館	109	2,236	218	20	186	2,769
	大坪谷児 童 館	29	2,651	161	20	111	2,972
	合 計	235	6,132	710	59	1,147	8,283
2 年 度	宮 原 児 童 館	113	1,037	232	55	851	2,288
	二 川 児 童 館	119	2,410	142	1	313	2,985
	大坪谷児 童 館	35	1,458	71	12	156	1,732
	合 計	267	4,905	445	68	1,320	7,005

イ 老人福祉センター（みはらし荘）運営事業

【利用者数】

(単位：人)

区 分		個人		団体	小計		合計
		市内	市外	市内	市内	市外	
3 年 度	男	14,527	213	100	14,627	213	14,840
	女	6,666	50	249	6,915	50	6,965
	合計	21,193	263	349	21,542	263	21,805
2 年 度	男	14,576	249	22	14,598	249	14,847
	女	7,722	51	122	7,844	51	7,895
	合計	22,298	300	144	22,442	300	22,742

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月16日から6月21日及び8月27日から9月30日まで休館

【送迎バス利用状況】

(単位：台，人)

年 度	運 行 台 数	利 用 者 数
令和3年度	5	99
令和2年度	0	0

【老人教室参加者内訳】

(単位：回，人)

区 分		囲碁	詩吟	民踊	孔版	陶芸	ｶﾗｵｹ _A	ｶﾗｵｹ _B	ｶﾗｵｹ _C	ｶﾗｵｹ _D	体操 _A	体操 _B	体操 _C	合計	
令和3年度	回数	20	17	17	－	21	20	20	20	20	20	20	10	205	
	受講者	男	203	84	0	－	68	125	113	111	116	76	46	17	959
		女	0	19	71	－	4	179	110	130	175	208	137	86	1, 119
		計	203	103	71	－	72	304	223	241	291	284	183	103	2, 078
令和2年度	回数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	9	207	
	受講者	男	225	106	0	16	73	140	102	104	134	50	32	19	1,001
		女	0	35	84	53	20	187	111	124	204	219	193	65	1,295
		計	225	141	84	69	93	327	213	228	338	269	225	84	2,296

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月16日から6月21日及び8月27日から9月30日まで休講
なお、孔版教室は令和2年度末をもって閉鎖

ウ 福祉タクシー事業

重度心身障害者等の活動範囲の拡大，社会参加への一助として，タクシー券（300円券，60枚綴り）を発行しました。

(単位：冊，枚)

年 度	発行冊数	利 用 枚 数
令和3年度	3,097	104,400
平成2年度	3,041	102,106

エ 身体障害者福祉センター運営事業

【利用状況】

(単位：件，人)

年 度		令和3年度		令和2年度	
室 名		件数	人数	件数	人数
1 階	社会適応訓練室	334	3,845	316	2,890
	図書室	246	689	285	783
	指導室	1,237	2,449	2,510	4,929
	新・創作室	65	368		
	相談室	1,321	1,369	1,073	1,083
2 階	介護技術指導室（新・交流室）	35	132	17	72
	日常生活訓練室	30	130	40	187
	機能回復訓練室	1	3	6	38
	ことばのおやこ教室	1,057	2,102		
	交流室	77	428	184	1,074
	ことばのねっこ教室	412	716		
	創作室	33	166	92	459
合 計		4,848	12,397	4,523	11,515

※大規模改修により部屋割りを変更しました。

オ 意思疎通支援等地域生活支援事業

(7) 講座

(単位：回、人)

年 度		令和3年度				令和2年度			
講 座 名		回 数	受講者	修了者	延人数	回 数	受講者	修了者	延人数
手話奉仕員養成講座(入門Ⅰ)	金曜・昼	40	9	8	313	40	7	6	205
	水曜・夜	40	16	14	562	40	8	5	230
875									435
手話奉仕員ステップアップ講座		20	11		123	20	10		168
手話通訳者養成事業(手話試験対策)		10	19		112	108	9		66
朗読奉仕員養成講座		15	11	10	145	15	4	3	42
要約筆記奉仕員養成講座		8	5	5	39	8	8	8	59
点訳奉仕員養成講座		17	7	7	99	17	10	9	156
合 計		150	78	44	1393	150	48	150	926

※延人数は欠席者を除いた数

(イ) 手話通訳者等派遣事業

(単位：件)

区 分		登録者 (人)	健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	その他	合計
手 話	3 年度	22	444	21	28	12	16	30	0	0	551
	2 年度	22	342	17	12	20	17	12	0	0	420
要約筆記	3 年度	14	13	1	1	0	0	3	0	0	18
	2 年度	17	12	1	0	0	0	3	0	0	16

(ウ) 更生相談

(単位：件)

相談事項 取扱件数及び処理事項		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	依頼	その他	合計
3 年 度	相談件数	103	76	296	29	12	184	42	499	80	1321
	電話・FAXでの相談	240	80	283	66	22	505	149	2116	1018	4479
	合 計	343	156	579	95	34	689	191	2615	1098	5800
2 年 度	相談件数	68	30	227	43	3	212	10	374	106	1,073
	電話・FAXでの相談	94	42	211	114	3	660	12	1,812	562	3,510
	合 計	162	72	438	157	6	872	22	2,186	668	4,583

カ 紙おむつ等購入助成券支給事業

(単位：枚)

区 分	発行枚数			合 計
	高齢者		障がい者	
	2,000円	4,000円	2,000円	
令和3年度	1,205	2,284	2,686	6,175
平成2年度	1,215	2,358	2,663	6,236

キ 下蒲刈地域相談センターの運営

(7) 相談事業

【相談実績】

(単位：件)

業務区分	令和3年度	令和2年度
介護保険サービス	116	77
認知症相談	42	28
福祉用具相談	0	0
虐待相談	0	0
成年後見制度相談	0	0
上記以外の相談	209	92
合 計	367	197

(4) 高齢者実態把握

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度
実態把握	1	1
調 査	1	8

(ウ) 各種講座の開催

(単位：人)

実施地域	日 時	内 容	人 数
下 蒲 刈	8月26日 10月12日	認知症予防事業	15
	11月18日	地域介護教室	10
	第2, 4水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（下蒲刈複合福祉施設）	20
蒲 刈	7月30日 8月24日	認知症予防事業	15
	10月29日	地域介護教室	10
	第1, 3水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（蒲刈市民センター）	25
	第2, 4木曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 高齢者マシントレーニング教室（蒲刈市民センター）	26

ク 川尻福祉センターふれあい運営事業

(7) 利用状況

(単位：件、人)

区 分		社会福祉関係団体			V 団体 活動	自主 活動	その 他	合 計
		社 協	老 人 ク ラ ブ	そ の 他				
令和3年度	件数	261	0	6	25	19	4	315
	人数	5,486	0	109	254	372	88	6,309
令和2年度	件数	237	7	7	18	19	2	290
	人数	4,269	30	107	218	436	40	5,100

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月9日から5月31日まで休館

(イ) ミニサロンの開催

2階対話コーナーは、市民が気軽に立ち寄り、ヘルストロン等の健康器具を自由に使える憩いの場として、また3階多目的ホールは、地域住民が自主的に体操を行い健康づくりと交流の場として利用されました。

(単位：回、人)

ミニサロン名	令和3年度		令和2年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
健康さわやか体操	260	5,468	235	4,248
ヘルストロン	0	0	0	0

※ヘルストロンは新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

(ウ) ふれあい(手話・おりがみ)講習会の開催

市民の生きがいをづくりとボランティア活動の活性化を図るために実施しました。

(単位：回、人)

講習名	令和3年度		令和2年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
おりがみ	8	108	10	144
手話	16	70	16	60

(エ) 「ふれあい・いきいきサロン」リーダー交流事業

サロン運営に携わっている人々の交流の場を持ちました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催していません。

(単位：回、人)

区分 年度	実施回数	延参加人数
令和3年度	0	0
令和2年度	0	0

ケ 蒲刈高齢者生活福祉センター運営事業（生活支援ハウス；1人部屋8戸，2人部屋2戸）

【活動実績】

(単位：人、%)

区分 年 度	令和3年度	令和2年度
定 員	12	12
営 業 日 数	365	365
延 利 用 者 数	1,825	1,857
部屋稼働率 (%)	50.0	50.8

コ 蒲刈障害者活動支援センター運営事業

【活動実績】

(単位：人)

区 分 \ 年 度		令和3年度	令和2年度
定 員		15	15
営 業 日 数		241	248
延利用者数	年 間	99	67
	月平均	8.3	5.5

サ 呉市総合ケアセンターさざなみの運営

(7) 地域交流・実習受入

地域の高校との交流、看護学校等から実習生を受け入れました。

【地域交流】

新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止しました。

【看護実習受入】

(単位：人)

年 度	国立呉医療センター附属呉看護学校	広島文化学園大学
令和3年度	19	14
令和2年度	30	3

(4) 職員内部研修の実施

職員の技術・知識をより向上させることを目的に研修を行いました。

(単位：人)

日 時	内 容	人数
1月24日 1月27日	虐待行為に繋がる無意識の介護技術を徹底分析修	31

10 その他の強化継続活動

(1) 呉市民生委員児童員協議会事務局の運営支援

民生委員・児童委員及び事務局と継続的な関わりをもち、連携強化を図りました。

ア 会議等への出席

- 正副会長会議（12回）
- 会長連絡会議（12回）
- 企画部会（6回）

イ 全国民生委員互助事業

民生委員の傷病等または配偶者の死亡に対して見舞または弔慰，退任者への慰労を行うため，互助事業の申請手続き及び対象者へ給付しました。

（単位：件）

区 分	公務 傷害	一般傷病		死亡見舞		災害見舞			退任慰労		
		2か月 以上	2か月 未満	本人	配偶者	全壊	大規模 半壊	半壊 準半壊	3年以上 9年未満	9年以上 15年未満	15年以上
令和 3年度	1	28	0	2	5	0	0	0	2	2	0
令和 2年度	1	10	2	0	3	0	0	0	7	4	0

(2) 「小さな親切」運動呉支部の運営

「できる親切はみんなでしょう，それが社会の習慣となるように」をスローガンに，「小さな親切」運動が，住民全体の運動となり，誰もが親切で暮らしやすい“呉のまち”になるよう，運動本部・広島県本部や呉市教育委員会等関係機関と連携し，「小さな親切」運動呉支部のさらなる周知を図りました。

ア 主な活動

(7) 「親切さん ありがとう BOX」の設置

呉市内各小中学校へ「親切さん ありがとう BOX」を設置し，身近な親切を称える「小さな親切」実行章の取り組みを行いました。

（単位：人，件）

区 分	令和3年度		令和2年度	
	個人	団体	個人	団体
会 員	0	0	0	0
学 校	44	0	74	4
一 般	0	0	0	0
合 計	44		78	

(イ)「小さな親切」運動実践協力校事業

呉市内の各小中学校が「小さな親切」が広がるまちづくりのために、各学校単位で自由な発想で活動を企画し応募された中で、優れた企画を提案した学校を指定し、「小さな親切」の広がる活動を実行していただきました。

○指定校 (小学校) 仁方小学校, 広小学校, 安浦小学校
(中学校) 両城中学校, 川尻中学校

(ウ)第 65 回くらしの文集の開催並びに「小さな親切」運動賞の授与

(エ)総会並びに「小さな親切」講演会 ※新型コロナウイルスの影響により書面決議

(3) 関係団体事務局の運営

ア 呉市社会福祉施設連絡協議会事務局

呉市内社会福祉施設 3 4 施設で構成している協議会の事務局として、福祉啓発及び連絡調整を行いました。

イ 呉市介護支援専門員連絡協議会事務局

呉市内に在住もしくは勤務している介護支援専門員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、会報の発行等を行いました。

ウ 広島県訪問介護事業所連絡協議会事務局の運営支援

広島県内の訪問介護員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、永年勤続訪問介護員の表彰、ホームページによる広報を行いました。